

## バイオマス活用アドバイザー プロフィールシート

	<b>【名前】</b> 竹村 優
	<b>【現職（所属）】</b> 株式会社メリーズ・ジャパン 楽しい株式会社
<b>【略歴】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・平成20～24年度福岡県那珂川町学校給食ごんさ堆肥化リサイクル受託</li><li>・平成22年度奈良県生駒市バイオマスタウン構想策定補助</li><li>・平成22年度バイオマスタウンアドバイザー認定</li><li>・平成23年度北九州市の助成を受け、地域内バイオマスの利活用を実証</li></ul>	
<b>【得意分野】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>①生ごみ堆肥化リサイクルシステムの構築</li><li>②廃プラ・廃食用油・木質バイオマス等の油化・炭化システム構築</li><li>③各種バイオマス等の炭化システム構築</li></ul>	
<b>【バイオマス利活用に関する取組・一言コメント】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・自治体や事業系生ごみのたい肥化リサイクル「メリーズシステム」を全国330か所（平成24年3月現在）に展開中</li><li>・平成23年度楽しい(株)グループが「バイオマス活用推進手法として北九州発「新資源化システム」の取り扱いを開始しました。「新資源化システム」は地域内で循環を行います。従来のようにバイオマスや廃プラを、多額の費用を掛けて燃やしてしまうのではなく、「再生可能エネルギー」として地域に還元する経済性の高いシステムです。従来の焼却と比べ、60%以上のCO<sub>2</sub>削減効果（LCA評価）も確認されました。</li><li>・ごみ処理経費の削減方法に頭を悩ませておられる事業や、中小地方公共団体・離島に、既存の収集システムとの共存も含めた、「新資源化システム」構築をお勧めしています。</li></ul>	